

ツルハ、イオン傘下へ 業界トップ・ウエルシアとは統合

売上高国内シェア4分の1、2兆円超に

ドラッグストア業界2位のツルハホールディングス(HD、札幌)が、2027年末までに流通大手イオン(千葉)の傘下に入るようになった。一方でツルハHDはイオン子会社でドラッグストア首位のウエルシアHD(東京)を完全子会社化する。両HDの経営統合で、売上高2兆円超、国内シェアの4分の1を占める巨大チェーンが誕生する。ツルハHDは今後、海外展開を加速、統合後5年で売上高3兆円を目指す考えだ。



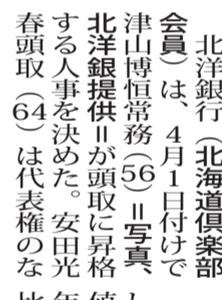
札幌市内ツルハHD本社
北海道新聞社提供



横浜市内のウエルシア店舗

イオンは現在、ツルハHDから、13.6%を取得する。ツルハHDはウエルシアHDと株式交換の方法で経営統合する。現在の店名は維持する方向だ。業界1、2位の統合で売上高は単純計算で2兆円を上回り、8兆円規模の国内ドラッグストア市場の4分の1を占めることになる。店舗数は約5400店、全47都道府県を網羅する。

統合により、国内では北海道、東北に強いツルハHDと関東、関西圏に強いウエルシアHDの店舗網を生かして、商品調達や物流のスケールメリットや、イオンが持つ金融機能の活用を見込んでいる。



北洋銀行津山常務が頭取に 最年少の56歳

北洋銀行(北海道倶楽部会員)は、4月1日付けで津山博恒常務(56)が写真した人口動態統計(速報)によると、2023年の全国の出生数は前年春頭取(64)は代表権のな

2023年の出生数 道内は2万5286人

厚労省が2月末発表した人口動態統計(速報)によると、2023年の全国の出生数は前年春頭取(64)は代表権のな

死亡者数は全国で過去最多の159万503人、道内は7万5574人。「多死社会」が数字からもはっきりと示された格好だ。

曾祖母が北海道に茶道を広めた!

②

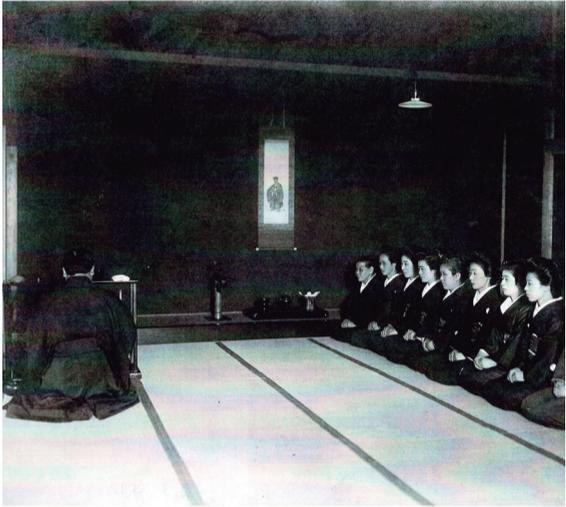
倶楽部会員 辻 知秀

◆1900年 岡山から北海道へ

辻秀自身について、手元にある資料をもとに年を追って追加記載してみると次のようになる。

生まれたのは1846(弘和3)年。岡山で育つた後縁あって岡山藩主・池田家の家臣辻知行と結婚、1868年明治維新を迎える。

辻秀は江戸時代末期から岡山で修業を重ねプロテスタントの伝道師、裏千家茶道の師匠となる。1895(明治28)年、辻知行は61歳で永眠。1900(明治33)年、



1902(明治35)年5月十三代家元・圓能斎初の来道。後姿の圓能斎と右奥の辻秀とその弟子たち

辻秀は岡山から北海道旭川に渡り、札幌や旭川でキリスト教の布教と裏千家茶道の普及に努める。

1905(明治38)年に日露戦争のため一時岡山に帰郷するが、北海道の弟子たちの強い要請で1909(明治42)年再び北海道に渡り、今度は札幌を拠点に裏千家茶道の普及に重点を置いて尽力した。

1916(大正5)年7月には、裏千家若宗匠(淡々斎)を北海道に招いて久保宗衣宅で大茶会を開いた。

◆最高位十段に

1923(大正12)年5月には、裏千家13代圓能斎家元の代理・宗叔若宗匠(後の淡々斎)から「今日庵台子拾段」を受けとった。スポーツ界の柔道でも、最高位の十段取得はめったにない。極めて稀な例といえる。

1934(昭和9)年5月には「西の宮」料亭で辻秀の米寿の祝い会が開かれ、14代淡々斎家元から黒い養老頭巾(袋師栄斎)を直に受けた。裏千家の家元が辻秀(宗秀)の北海道での功績を高く評価し、異例と思われるほどの処遇を施していたことがわかる。

◆91歳で永眠

1937(昭和12)年による「辻秀先生23回忌追悼茶会」が開かれた。



高木宗芳宅で弟子たちには北海道岩見沢の辻秀先生23回忌追悼茶会が開かれた。

辻秀の人生をざっくりと総括すると、江戸時代中期から明治時代中期までに岡山で身につけた知識・技能や教養などを、後半の約30年をかけて北海道開拓のために札幌、旭川、岩見沢などで弟子たちに伝え残した一生だったといえる。

1959(昭和34)年8月には北海道岩見沢の高木宗芳宅で弟子たちには北海道岩見沢の辻秀先生23回忌追悼茶会が開かれた。

北海道新聞社の本

★北海道発「100年時代」の私のくらし人生帳
北海道新聞社編 監修・福田淳一 A4判 96頁 定価1210円

歴史年表を参考に書く自分史、日常の備忘録、終活の要素に加え、生前整理、住まい、遺産分割、お墓など、生活にも役立つ「終活入門ミニガイド」も収録。

★北海道絶滅動物館

「北海道絶滅動物館」編集委員会編、作画・構成 浩而魅論 B5判 160頁 定価2750円
カムイサウルスからデスマスチルス、サッポロカイギュウ、ナウマンゾウまで45種の古生物を、全道各地の博物館学芸員が最新の研究成果をもとに解説。

★ほっかいどうはじめての虫さがし

堀繁久著 A4判 40頁 定価2310円
ダンゴムシやカタツムリはどこにいて、どうつかまえるの?初めて虫とりに挑む小さな子と親必読のガイドで、目指せ虫とりマスター!

おにぎりコンテストで最高賞

国産食材の消費拡大などを目的としたコンテスト「おにぎりコンテスト」(農林水産省など主催)で、札幌市の藤原真唯さんが考案した「焼きサバのバジル」が最高賞相当の優秀作品に選ばれた。

JR東日本の子会社が首都圏の駅構内などで出す「焼きサバのバジル」が最高賞相当の優秀作品に選ばれた。

「空とみどりが人をつないでいくまち中標津、住みたいまち住み続けたいまち」と

観光スポッポット

開陽台



する道路の総称です。特に中標津町の星観望ポイントでありライターの聖地でもある開陽台への道が有名で、なだらかなアップダウンがアクセントになっています。ここを走れば北海道の雄大さに感動することでしょう。令和2年度からシニックバイウェイ北海道推進協議会に「秀逸な道」として認定されています。

裏摩周展望台



日本一の酪農地帯と言われる根釧原野より知床連山武佐岳の裾野につながる標高270mの小高い丘陵です。全国でも珍しい地平線から日の出を見ることのできる場所で、冬期間は地平線から昇る太陽を撮影するため多くのカメラマンが訪れます。また展望館からは「地球が丸く見える、視界330度の眺望」として豊かに広がる牧場、北海道遺産に登録された格子状防風林、そして遙か北方領土、国後島までも一望できます。

ミルクロード

牛乳を集荷するタンクローリーが走る一直線の道からその名前がついたミルクロードは、中標津町をはじめ、周辺地域に複数存在



らの方が高いかもしれませ

養老牛温泉



中標津市街地から約27kmの山間に、まるで眠りに

自然に抱かれた養老牛温泉があります。無色透明の豊富な湯量を誇り、俗化されない温泉として多くのファン

モアン山

養老牛にある広大な牧草地。モアンとはアイヌ語で、その語源は

「静かである川」「小さな驚捕小屋の川」の意。養老牛市街地から裏摩周方面へ向かうと山腹に「牛」の文字が刻まれているのが目印。周りは牧歌的風景が広がり、酪農王国中標津を体感する癒しの景観です。

中標津市街地は利便性に優れ、飲・食・宿すべてが徒歩圏内です。市街地から温泉施設があります。用途に応じた宿泊施設が多数あり、観光・ビジネスの拠点として最適です。

道立ゆめの森公園

敷地は南北約1km、東西に約600m、面積は約52・2haという広大な公園です。広がる牧草地とミドリリ川沿いにある豊かな自然林からなり、牧歌的風景を

酪農地域での乳製品・肉製品づくり体験もおすすめです。中標津町畜産食品加工研修センターは、地元産の新鮮な生乳を使ったゴージャズ作り体験、道東の牛肉を使ったソーセージづくりも体験することができ、人気の施設です。

遊べる観光体験

中標津市街地は利便性に優れ、飲・食・宿すべてが徒歩圏内です。市街地から温泉施設があります。用途に応じた宿泊施設が多数あり、観光・ビジネスの拠点として最適です。

中標津町へのアクセス



●中標津空港から市街地へ車で5分
空港から半径100km以内に各国立公園などがあります。(右図参照)

アクセスの詳しい情報は中標津町HPで。
URL https://www.nakashibetsu.jp/shisetsu_koutsu/



※掲載されているイベント情報は新型コロナウイルス感染症の影響で開催日程の変更、中止の可能性があります。ご了承ください。

市町村から

中標津町について

中標津町は、北海道の東部、世界自然遺産の基部に位置する人口約23000人の町です。武佐岳をはじめとした山並み、広大な酪農風景、少し足を延ばせば世界自然遺産の知床や、阿寒摩周国立公園等の豊かな自然環境に恵まれ、産業では、全国有数の酪農の町でありながら、根室地域の経済の中心として中小の店舗が強く、毎年多くの20代が転入することで中標津町の人口が支えられており、北海道の中でも特に若い町と

中標津町の強みは近隣市町村の住民等が集まる拠点性であり、人口減少が進む中での拠点性を維持・強化する事が重要です。当町は現在、緑ヶ丘森林公園キャンプ場や、町のランドマークである開陽台の再整備、展示機能を兼ねた郷土資料収蔵庫の建設など、人を呼び込むための取り組みを積極的に進めています。

町の取り組み①

外国人材を地域における貴重な「人材」として地域の活力とするため、海外プロモーションによる外国人材の誘致や、日本語学校留学生に対する生活支援、地域交流を進め、町の活性化を図っています。

町の取り組み② 中標津町の拠点性の維持・強化

町の取り組み③

DX推進による地域の魅力向上

町の取り組み④ 納税

移住のメリット

中標津町の基幹産業は酪農で、全国トップクラスの生乳生産量を誇る一大酪農地帯でありながら、ひがし北海道の中核都市としての機能も充実しており、商業施設も多く立ち並び、買い物や食事にも便利で住みやすい町です。さらには、市中心部から車で5分程の

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

移住のデメリット

中標津町には中標津空港があり、東京や札幌へのアクセスも良い町です。移住体験やテレワークなどでテレワークを実施する方に、航空運賃やレンタカー代、テレワークの実施に係る施設利用料、町内において実施したプログラム

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住の準備

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住のサポート

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住の問い合わせ

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住の準備

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住のサポート

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住の問い合わせ

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。

移住の準備

中標津町では、移住体験「お試し暮らし」を実施しています。大自然に囲まれ、商業施設も充実した町で実際に暮らし、中標津町の良さ、住みやすさを実感して頂くことのできる施設をご用意しています。

中標津町では、酪農が盛んであり、町内で生産される生乳は生産量・品質ともに全国トップレベルを誇ります。



中標津町ふるさと納税 返礼品の一例

令和5年度定時会員総会報告

(議案より一部抜粋)

令和5年度事業報告
1. キャンペーン推進のための取組
(1) 新年交歓会
(2) 令和5年度北海道倶楽部総会
(3) 交歓の夕べ

2. キャンペーン
(1) 北海道 "NOW" (情報・会報)
(2) キャンペーン推進のための取組

3. 北海道の未来と持続
(1) 北海道の未来と持続
(2) 北海道の未来と持続

3. キャンペーン推進のためのメディア事業
(1) 北海道情報紙 "NOW" の配布

1. 北海道の未来と持続
(1) 北海道の未来と持続

損益計算書(正味財産増減計算書)
令和5年度(令和5年1月1日～12月31日)

貸借対照表
令和5年12月31日

財産目録
令和5年12月31日

令和6年3月12日に令和5年度定時会員総会は終了し、すべての議案は承認されました。詳細はホームページ上に掲載されており、当日議案の一部を抜粋しています。

令和6年度寄附のお願いについて

公益事業への皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

- 1. 寄附募集先と寄附の目的
2. 寄附の種類
3. 寄附以外のご協力のお願い
● 寄附応募のご連絡の方法

寄附の種類
(A) 一口100万円
(B) 一口50万円
(C) 一口10万円
(D) 一口1万円
(E) 一口5千円
(F) 一口3千円
任意の金額も可



ご寄附をありがとうございます (敬称省略・寄附額は応募額を含む)
10万円: 大久保 尚武
5万円: 古河電氣工業株式会社
3万円: 岩倉建設株式会社
1万円: 株式会社北信工

今月の寄附額 1,518,000円 寄附総額(3/22現在) 1,518,000円 目標(予算) 2,847,000円

会社(維持会員)でご寄附頂いた場合でも別途個人でのご寄附もできます。また年度内の再度のご寄附も大歓迎です。

標津町のご紹介

感動体験の地 標津町

観光スポット

★北方領土館
北方領土館は、昭和54年社団法人北方領土復帰期成同盟により、北方領土返還運動の推進、啓発の施設として建設されました。また、知床・ノサップラインのちよろど中央に位置し、網走管内にも通じるルートを擁していること、北方領土国後島まで直線距離で24kmの最も近い位置にあること



(北方領土館から見た国後島)



★標津サーモンパーク
標津サーモンパーク内にあるサーモン科学館は、世界に生息しているサケの仲間18種30種類以上を展示する「サケ」の水族館です。

2階の展望室から国後島を間近に望むことができ、全国から中高生の修学旅行・近郊の見学旅行で領土問題の学習や元島民の方からの北方領土講話を受けるなど、他地域にはない教育施設として活用されています。



★ボー川跡自然公園
町の北に位置するボー川周辺は、800種以上の昆虫、400種以上の植物、道東の最小から最大まですべての哺乳類が生息しています。木道を散策しながら生息する植物や動物を観察したり、カヌーに乗って川面を覆う河畔の木々をかき分け進んだり、遺跡群や出土品を通じて歴史と文化を学ぶなど楽しみかたは人それぞれです。日本遺産「鮭の聖地」の一端を担うボー川史跡自然公園で、太古の歴史に思いをはせ過ごしてみたいかがでしょうか。

★しべつ海の公園
海の公園には、キャンプ場や大型車にも対応している広々としたオートキャンプ場があり、広い海と壮大な知床連山を見つめ、芝生の上でゆったり過ごすことができます。地元で水揚げされた新鮮なサケのハラシや、そのまま食べてもいいし、香ばしい鮭節など標津町ならではの食材を用いて、思い出に残るキャンプも町も楽しめる、家族にもライダーさんにもおすすめのキャンプ場です。



標津町へのアクセス

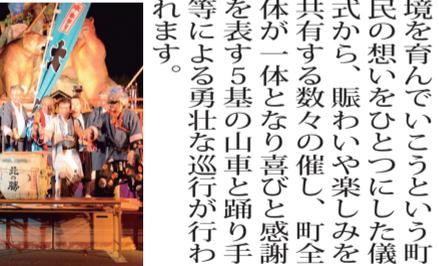
URL : <https://www.shibetsutown.jp/shokai/access/>

出発地	ルート	所要時間
札幌	新千歳空港	約50分
札幌	根室中標津空港	約25分
札幌	根室中標津空港	約4時間
札幌	根室中標津空港	約5時間30分
東京	羽田空港	約100分
東京	羽田空港	約100分
名古屋	中部国際空港	約130分
名古屋	中部国際空港	約130分
大阪	関西国際空港	約180分
大阪	関西国際空港	約180分

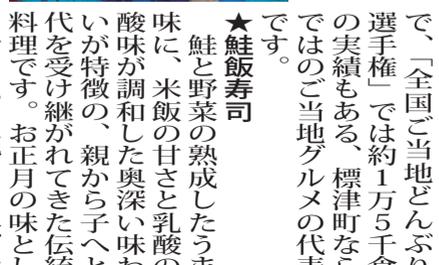
市町村から

★日本遺産「鮭の聖地」の物語

「知床の沖にいるカムイ(神様)が、袋の中の魚の骨や鱗を海にばらまくと、それがみるみる鮭の姿になって、人々の暮らす村のある川をのぼってくる。」北海道最東の地、根室海峡沿岸を「鮭の聖地」呼ぶ由来となりました。このアイヌの伝承に象徴されるかのように、この地域には縄文時代から近代に至るまで、人と鮭との関わりがまつわるいくつものエピソードが残されています。



★標津町民まつり水・キラリ(8月第1日曜開催)
豊かな自然環境を100年後の未来に継承していくという理念により、「水」を伝える数々のエピソードを、人と鮭のつながりを新たな伝統の祭りがストーリーに1つにまとめた「一万年のストーリー」。

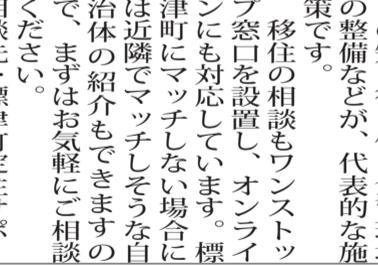


祭りは、水への感謝と環境を育んでいこうという町民の想いをひとつにした儀式から、賑わいや楽しみを共有する数々の催し、町全体が一体となり喜びと感謝を表す5基の山車と踊り手等による勇壮な巡行が行われます。

移住のススメ

★試せる大地「標津町」

酪農業と水産業を基幹産業とし、町の7割近い面積に山林を抱え、アイヌ文化や美しい景観など、標津町には様々な地域資源があり、持続的で発展的なまちづくりの基軸となつていますが、人口減少による担い手不足や、新型コロナウイルスの環境的要因の急激な変化により、特に経済・生活基盤となるべき第一次産業に対する課題が多くある状況です。



★移住について
標津町では、「ひとづくり×まちづくり」をキーワードに「町民の笑顔輝く」ための政策をひととまじめにした「政策パッケージ」を展開しています。

住宅取得に対する助成、創業の支援には移住要件による助成金の上乗せ措置があるほか、こども園の利用に関して3号認定児(0、3歳未満)の利用料は国の基準の4分の1とするなどの保護者負担軽減、AIを活用したICT教育や幼少

期からの運動の習慣づけなどの知・徳・体・食育環境の整備などが、代表的な施策です。

移住の相談もワンストップ窓口を設置し、オンラインにも対応しています。標津町にマッチしない場合には近隣でマッチしそうな自治体の紹介もできますので、まずはお気軽にご相談ください。

相談先：標津町定住サポートセンター(運営：ゆこう株式会社)
連絡先：090-2485-0984(担当：大野)

移住情報ホームページ：<https://shibetsutown-jp.com/>

問合先：標津町役場企画政策課ふるさと納税担当
連絡先：0153-85-7240
ホームページ：<https://www.shibetsutown.jp/furusato/>

お問い合わせ：086-1632
TEL: 0153-85-7240 FAX: 0153-82-3011

ふるさと納税

海・山・川・大平原の多様な地勢を有し「北海道らしい」豊かな自然環境のもと、国内屈指の漁獲を誇る秋鮭や天然ホタテ貝を主力とする漁業、これを加工原料としたイクラ、鮭加工、ホタテ製品などを製造出荷する水産加工業による水産業と、広大な牧草地で約2万頭の乳牛により牛乳を出荷する酪農業により、「食の生産のまち」として日本の食卓を支えています。

